

# 菟田野小だより「桜梅桃李」

No.19

令和4年 11月16日(水)

(<http://www.utano-e.ed.city.uda.nara.jp/>)

## 授業参観・文化鑑賞会

11月10日(木)に参観授業を行いました。今回も消毒や人数制限を設けての実施となりました。秋の参観は、全学年で人権に関わるテーマで授業を行っています。「島ひきおに」

「人の世に熱あれ 人間に光あれ」などそれぞれの学年の段階に応じた教材を使って学びました。お忙しい中、ご参観くださりありがとうございます。



また、PTA主催の文化鑑賞会を参観終了後に行いました。今年は、文化庁の文化芸術による子ども育成推進の巡回公演事業として、劇団俳優館のミュージカル『あらしのよるに』を鑑賞しました。オンラインでの活動が多かった子どもたちにとって、間近で見るミュージカルはとても迫力があって、本物に触れることは大切だと改めて感じました。

密を避けるために、今回は児童のみの鑑賞とさせていただきます。早く人数制限のない実施ができる日が来てほしいと思います。

## 大人は子どもの可能性を信じる勇気を

谷川俊太郎氏の詩「あわてなさんな」は、こう始まります。

「花をあげようと父親は云う 種子が欲しいんだと息子は 呟く・・・」(『魂のいちばんおいしいところ』サンリオ)



(4年生の作品)

子どもにとって、花(結果)を与えることが本当の喜びになるとは限りません。子ども自らの手で種子(可能性)を芽吹かせ、花を咲かせるまでの、挑戦や試行錯誤の過程で得られる喜びこそ大切ではないでしょうか。

一人一人の可能性を信じ、子どもの可能性の種子にとって必要な厳しい冬にも、明るく

暖かな日差しを注ぐ私たちでありたいです。

## 佐藤薬品工業の出前授業

11月8日(火)に、5年生の社会と体育の授業で、佐藤薬品工業の方6名にゲストティーチャーとして来ていただきました



社会では製造部の方から薬の製造行程を聞き、小麦粉と食紅等を正確に計って混ぜ合わせて練るなど、薬作りの一端を体験しました。

体育では“5 Baseball”を一緒に行いました。5 Baseballは、5人制で世界大会も行われており、柔らかいボールを使い、バットではなく手のひらで打つため痛くなく、小学生でも容易に取り組むことができます。子どもたちはキャッチボールやルールを教してもらい、すぐに試合を楽しんでいました。



6年生も5 Baseballを別時間で体験し、両学年とも「次の体育でもやりたい」と気に入った様子でした。

## 朝のかけ足 頑張ってます!

25日の校内マラソン大会に向けて、朝夕の時間に走っています。今年は奇数学年と偶数学年に分かれています。菟田野小の子はよく走ります。歩いている子がいないとは言いませんが、自分の目標に向かってあと1秒、あと1歩、あと1mと、頑張る姿がたくさん見られます。体力とともに簡単にやめてしまわない心の力もつけようとしていると思うと、応援したくなります。

